



# 帆走指示書

## SAILING INSTRUCTIONS



第 36 回レーザークラス全日本マスターズ選手権大会は  
 (一社)日本レーザークラス協会・香川県ヨット連盟共同主催により、  
 2019 年 9 月 20 日～9 月 22 日の期間、  
 小豆島ふるさと村に本部を置き、  
 小豆島ふるさと村沖の海面にてレースが開催される。

### 1. 競技規則

- a) この帆走指示書によって変更のあるものを除き、全レースを通じて国際セーリング競技規則 2017-2020 (RRS)、日本セーリング連盟規程、インターナショナルレーザークラス規則を適用する。
- b) 艇をチャーターした場合のセール番号は、チャーター艇の艇体番号あるいはチャーターする本人の艇の艇体番号に合ったものでなければならない。
- c) ペナルティー方式 RRS 付則 P を適用(する)。

### 2. 運営者の責任範囲

日本セーリング連盟、日本レーザークラス協会、公式役員、およびボランティアは、大会期間中における人身事故、物品の損失及び個人的な負傷、あるいは事故に関して、一切の責任を負わない。  
 この帆走指示書の規程は、競技者個人の責任を制限するものではない。

### 3. エントリー

- a) インターナショナルレーザークラス協会の当年度メンバーのみ本大会に出場することができる。
- b) 大会の全レースを通じて、エントリーフォームにヘルムスマンとして、その名を記した者が乗艇しなければならない。

### 4. 帆走指示書の変更及び選手への通告

この帆走指示書の変更及び選手への通告は、その日の最初のレースのスタート予定時刻の遅くとも 1 時間前までに、公式掲示板で掲示される。

### 5. 公式掲示板および陸上における信号用マスト

公式掲示板はレース本部に設置される。陸上における信号用のマストは陸上本部テント前に設置される。

### 6. 陸上における信号

- a) 陸上における信号は、陸上の信号用マストより発せられる。
- b) 陸上の信号用マストに "D 旗" が掲揚(音響信号 1 声)されるまで出艇してはならない。
- c) 予告信号は "D 旗" 掲揚(音響信号 1 声)後 30 分以降に発せられる。

### 7. 計測

濡れた衣類の計測および装備のチェックは、レース委員会の判断により、大会期間中、随時行うことがある。

### 8. 艇と装備

- a) 競技者は、唯一の艇体(計測がある場合にはその計測で確認されたもの)、セール()

### 10. 出艇・帰着申告

出艇・帰着申告にはチェックアウト/チェックインシステムを採用する。

チェックアウト/チェックインシステム: 各艇は、毎日、出艇前にレース本部の所定のチェックアウトリストにサインして出艇し、帰着後直ちに(プロテストタイム内に)チェックインリストにサインしなければならない。

### 11. レース日程

- a)
 

9 月 20 日(金)	13:00~16:00	受付・計測
9 月 21 日(土)	8:00	受付・計測
	10:00	艇長会議
	11:00	第 1 レース予告信号
		引き続きレースを行う
9 月 22 日(日)	9:25	当日最初の予告信号
		引き続きレースを行う
		(2 日間で最大 5 レース)
		13 時以降予告信号は発しない
	15:00	表彰式
- b) 前述のプログラムおよびスタート時刻は、それが発効する前日の 21:00 以前に公式掲示板に掲示することにより変更される場合がある。

### 12. クラス旗

スタンダードのクラス旗は白地に赤あるいは赤地に白、ラジアルはグリーン地に赤、4.7 はイエロー地に赤のレーザーマークとする。

### 13. スタート

- a) スタートラインは "オレンジ旗" を掲げたコミッティーボート上のマストと帆走指示書 16(b) に示されるスターティングマークとの間とする。
- b) スタート信号後 4 分以降にスタートした艇は DNS とされる。(RRS A4, A5 を変更)

### 14. スタートの罰則ルール

- a) 通常の罰則ルール  
 黒色旗が準備信号として掲揚されない場合、すべてのレースに U 旗が掲揚され、スタートに下記のルールが適用される。  
 (RRS 29 を変更)  
 「スタート信号前 1 分間の間に、艇体、乗員・装備の一部でも、スタートラインの両端と第 1 マークとで作られる三角形の内側にあってはならない。艇がこの規則に違反して特定された場合には、その艇は審問なしに失格とされる。ただし、レースが再スタートまたは再レース、またはスタート信号前に延期または中止された場合は失格とされない。」

## b) “黒旗” の罰則ルール

### (i) RRS 30.3 [黒旗規則] に下記を追加する。

セール番号またはエントリー番号は 2 分間以上掲示される。番号の掲示と同時に音響信号 1 声が発せられる。番号の掲示された艇は、新たな準備信号以前にレースエリアを離れなければならない。

### (ii) レースエリアの定義は下記のとおりとする。

スタート信号前 — スタートラインから 100 m 以内。

スタート信号後 — ヨットが通常のレースで帆走するであろうと思われる場所から 100 m 外側に引かれた仮想線の内側。

### (iii) レース委員会が RRS 30.3 [黒旗規則] の適用により、ある艇が RRS 62.1(a) [救済] による救済要求の権利があると判断した場合は、番号は掲示せず、その艇を失格にしないという形で救済を与える場合がある (RRS 30.3 [黒旗規則]、60.2 [抗議の権利及び救済の要求の権利、または RRS 69 を適用する行為]、63.1 [審問の要件] を変更)。

## 15. コース、及びレースエリア

a) コースエリアは、公式掲示板に示されるコース水域図上におおよそ示された水域である。

b) コースは、おおよそ末尾のコース図に示されるように設定され、予告信号以前に“数字旗”により示される。

## 16. マーク

a) マーク 1、2 は オレンジ色の三角錐ブイ、  
ダッシュマークは 黄色の球形ブイ

変更マークは、赤色の三角錐ブイとする。

b) スタートマークは、黄色の円筒形ブイとする。

c) フィニッシングマークは、黄色の円筒形ブイとする。

## 17. コースの次のレグの変更

下記のとおり RRS 33 [コースの次のレグの変更] を追加する。

a) コースは、通常のマークの位置を変更することが不可能な場合には、1 つあるいは複数の変更用マークを使用してセットしなおされる場合がある。変更用のマークがすでに使用されている場合には、コースが通常のマークを使用してセットしなおされる場合がある。

b) ゲートの場合を除いてコースが変更された場合、艇はコースの変更を指示しているコミッティーボートとその近くのマークとの間を、そのコミッティーボートを右側に見て通過しなければならない。この場合、RRS 28.1 [コースの帆走] は、次のように変更される。「艇の航跡で示す線はマークあるいはコースの変更を指示しているコミッティーボートの定められた側に触れなければならない」。

c) レグの長さの伸縮を示す“+”および“-”の信号は示されない。(RRS 33(b) を変更)

## 18. コース短縮

コースを短縮することがある。

## 19. フィニッシュライン

フィニッシュラインは“青色旗”を掲げたコミッティーボートのマストと、帆走指示書 16(c) に示されているフィニッシングマークとの間とする。

## 20. タイムリミット

トップ艇フィニッシュ後、20 分以降にフィニッシュした艇に、フィニッシュしなかった艇(DNF)としての得点を与えられる。(RRS 35, A4, A5 を変更)

## 21. プロテスト

a) プロテストは書面にてプロテストタイム内にレース本部に提出しなければならない。プロテストフォームはレース本部に用意される。プロテストタイム・リミットは、その日の最終艇のフィニッシュ後 45 分、あるいは公式掲示板に掲示された時刻とする。

b) 審問の時間と場所は、プロテストタイム終了 20 分以内に公式掲示板に掲示される。

c) レース委員会あるいはプロテスト委員会から艇に対する抗議は、プロテストタイム終了までに公式掲示板に掲示される。(RRS 61.1(b))。

d) 最終日における再審の要求は、前日の抗議の裁決による場合

はプロテストタイム終了後 20 分、当日の審問の場合は、裁決を言い渡されてから 20 分以内、最終日がノーレースとなった場合は、AP/A 旗が掲揚されてから 20 分以内とする。

e) 帆走指示書 1, 3, 7, 8, 9, 10, 24 及び RRS 55 の違反についてのプロテストは、艇からはできないものとする。(RRS 60.1(a) を変更) これらの違反については、プロテスト委員会は失格に代わって低めのペナルティー(DPI)を与えることができる。

## 22. 得点方法

得点方法には、RRS 付則 A の低得点方法を適用する。

ただし、4 レースまたはそれ以下の場合は、すべてのレースの合計を得点とする。最低 1 レースをもって本大会は成立する。

## 23. 賞

下記の賞が授与される。(但し参加艇数5艇未満は 1 位のみ)

マスターズ総合 1 位

クラス別 (ST クラスは総合並びにカテゴリー別) 1 位 ~ 3 位

ラジアルクラス レディース 1 位

## 24. チームボート

延期信号が発せられない限り、チームボート及びサポートボートは、最初の予告信号から最終艇のフィニッシュまでの間、レースエリアに入ってはならない。スタート延期信号が発せられた場合は、その信号が発せられてから、延期信号降下後の最初の信号までの間、チームボートはレースエリアに入ってもよい。

このインストラクションに違反した場合、関連するヨットをシリーズ全体から失格の対象とする場合もある。

(コース図)

コースはソーセージコースとする  
START → 1 → ダッシュマーク → 2 → 1 → 2 → FINISH

